

出石  
城下町

# 伝建かわら版



平成 20 年 6 月 10 日 発行 編集／豊岡市教育委員会（文化振興課：TEL0796-23-1160、出石分室：TEL0796-21-9029）

## 出石まちなみ設計士会発足！

専門家集団が伝建事業の精度向上に力強くバックアップ！

5月29日、「出石まちなみ設計士会」が発足しました。

この会は「兵庫県ヘリテージマネージャー」である但馬在住の建築士の有志が会員となり、専門的な立場から伝建事業を力強く支援するために設立したものです。

このたびの設計士会の発足により、「伝建審議会<sup>1</sup>」、「出石まちなみ保存会」、「出石城下町まちなみ保存協力登録建築業者」といった必要機関がすべて組織されました。

体制が整ったことにより、今年度から始まる伝建事業の推進にいっそうの期待が膨らみます。

\*\*\*\*\*

兵庫県ヘリテージマネージャー（歴史文化遺産活用推進員）とは、「地域に眠る歴史文化遺産を発見、保存、活用し、まちづくりに活かす能力を持った人材」を養成するために、県教育委員会が開催した、延べ60時間にも及ぶ講習会を受講して登録された建築士をいいます。

伝建事業（国庫補助金の交付を受けて行う修理・修景事業）は、「伝統的建造物群」という文化財の保存を目的としています。そのため、「民芸調」とか「何となく和風」といったデザインでなく、「出石固有のデザイン」による設計が求められます。

設計士会が発足したことで、設計士会会員のみなさんの専門的な見識や経験に基づく支援をいただき、適切に事業を進めていきたいと思えます。

（会員名については、次号以降で紹介します。）



初代会長に選任された中尾会長（左から4番目）の挨拶風景。  
会員のみなさんは、まさに文化財建造物のエキスパートです！

### 設計士会に期待される役割

- 伝建事業における技術指導
  - 住民、修理工事を設計した建築士、教育委員会からの相談対応、助言
  - 出石城下町の伝統的建造物に関する意匠（デザイン）研究
  - 研修会の開催
- など

<sup>1</sup> 伝建審議会：豊岡市伝統的建造物群保存審議会